

キャラクター名
芳槻 有埒紗 (よしづき・あれさ)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	一般生徒 (高等部)	カヴァー	アカデミア高等部生徒	
	エグザイル			年齢		16歳	性別
オプション	ウロボロス		年齢	16歳	性別	少年	
覚醒	犠牲	衝動	妄想		初期侵食率	39 %	
出自	姉妹		経験	トラウマ		邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	41
肉体	3	1	0	6		10	行動値	5
感覚	2		0			2	(非装備時)	5
精神	1		0			1	戦闘移動	10
社会	2		0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	12		射撃			RC			交渉		
回避			知覚			意志	6		調達	6	
運転:二輪車	2		芸術:ヴァイオリン	6		知識:レネゲイド			情報:アカデミア	2	
運転:			芸術:手芸	6		知識:			情報:		
運転:			芸術:写真撮影	6		知識:			情報:		
運転:			芸術:料理	6		知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ゾディアックウェポン	白兵	10r+9	3	11		IEI外攻撃ダメージ+1D、浸食率+2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
変革者 “イレギュラー”	
SSランク	
エンブレム:アフターライフ	
メモリー:過去の自分	
メモリー:UGN	
メモリー:瀬戸 裕也	
ウェポンケース	
ラッキーメダル:ホワイト	
使用人	
テディベア	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:頂の証	P	N		
RE:九重 輪	P 純愛	N 偏愛		
GR:藤波 陽介	P 慕情	N 偏愛		
IC	P 呆れ	N 食傷		
天草	P 庇護	N 天秤		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
【黄】加速装置	2	2	SU	至近	自身	自動	-	
効果: 【行動値】+[Lv*4]								
形状変化:剛	4	3	Mi	至近	自身	自動	-	
効果: シン間攻撃力+[Lv*2]								
【青】シャインブレード	9	2	Mi	至近	自身	自動	-	
効果: シン間選択武器攻撃力+[Lv+2]								
コンセントレイト:エグザイル	3	2	Ma	-	-	-	-	
効果: C値-(Lv) (下限値7)								
伸縮腕	2	2	Ma	視界	-	対決	-	
効果: 白兵攻撃射程変更、ダメージ-[3-(Lv)] (最大0)								
【赤】アタックプログラム	4	3	Ma	武器	-	対決		
効果: 判定達成値+[Lv*2]								
爪剣	4	3	Ma	武器	単体	対決	-	
効果: 攻撃力+[Lv*2]・ドッグダメージ-1								
死神の爪	1	5	Ma	-	-	対決	リミット	
効果: [Sin1] 前提:《爪剣》リアクション不可								
吠え猛る爪	4	2	Ma	武器	-	対決	-	
効果: 装甲値無視、攻撃力-[5-Lv] (最大0)								
浸透撃	2	2	Ma	-	単体	対決		
効果: [Sin(Lv)] ガード不可								
混色の氾濫	2	2	Ma	-	範囲(選択)	-	-	
効果: [Sin(Lv)] 前提:《原初の●》、対象変更								
異形の祭典	4	3	Ma	-	[Lv+1]体	対決		
効果: [Sce1] 対象変更								
マシラのごとく	2	5	Ma	-	単体	対決	80%	
効果: [Sin1] 攻撃力+[Lv*10]・ダメージ-5								

【詳細】
 「——“頂点(シュプリマシー)”の剣は、殺める剣じゃない。守る剣だよ
 ——“コード・オブ・ピスケス”、我々の証を持ち

“ゾディアックウェポン”——UGNにて12本しか作成されていない至高の剣。
 所持者のレネゲイドに反応し、より強い力を発揮する、守護者の剣である。
 彼女はそれうちの『双鱼宮』をつかさどりし“ピスケス”の剣を持つ、12番目の適格者。
 そして同時に、ファントムセルの遺物とされる“デスリーパー”——レネゲイドを殺めし槍を持つ。
 彼の戦闘スタイルは、この2本、“頂点(シュプリマシー)”と“罪(ギルティ)”の証によつての空間双撃である。

彼女は肉親にオーヴァードであることから捨てられた孤児であった。
 その時に一緒に捨てられ、これから共に唯一の肉親として生活していくのが、双子の妹の芳槻愛里沙である。
 愛里沙はウロボロスのピュアブリードオーヴァードとして、有埒紗はエグザイルとハヌマーンの
 クロスブリードオーヴァードとして、後に孤児施設からファントムセル系列の実験施設へと保護されることとなる。
 特に、レネゲイド関連事件によってウロボロスに感染していた妹の愛里沙は被験体として貴重なサンプルであった。
 有埒紗は臨床実験担当として、愛里沙は戦闘実験担当として、ファントムセルの実験施設での生活が始まる。
 有埒紗は戦闘要員として駆り出される愛里沙の帰りを待ちながら、授業実験・強化実験に励む。
 愛里沙はファントムセルからデスリーパーという、レネゲイドを刈り出す特殊な武器の実験体として、数々のオーヴァードや
 ジャームを相手に戦いを道を極めた。
 しかしある時、愛里沙の持つデスリーパーの能力が暴走、施設内での戦闘実験途中に愛里沙のウロボロスのレネゲイドごと
 暴走し、施設内を無茶に攻撃し始めた。
 彼女の持つ解放の衝動が、「有埒紗を助けたい」という気持ちを解放し、暴走させたという推測がなされているが、

